



池上 文夫  
市民連合  
(75分)

**福山市に児童相談所の設置を**

**問** 国は今回の法改正に伴い中核市での児童相談所設置の促進を挙げている。県東部こども家庭センターを取り巻く児童虐待の現状を見たとき、中核市である福山市として児童相談所の設置が望まれるが、考えは。

**答** 児童相談所の設置には、一時保護所等の施設整備や運営費に要する経費など、財源の確保や、児童福祉司等の専門的な人材の確保の課題がある。

2016年の児童福祉法改正により、児童虐待に対する体制と専門性の強化を図るため「子ども家庭総合支援拠点」の設置が促されている。本市では、まずは「子ども家庭総合支援拠点」の設置を検討している。

児童相談所の設置は、対応力の強化を十分図る中で、県と連携し検討していく。



河村 晃子  
日本共産党  
(75分)

**障がい者施策の充実を**

**問** ①音声による119番通報が困難な聴覚や言語機能に障がいのある方が円滑に消防へ通報できるNet119緊急通報システムの早急な導入を求める。②加齢性難聴者の補聴器購入の補助制度創設を国に要望することを求める。

**答** ③集団補聴装置の公共施設での整備状況と、拡充の取り組みは。

**答** ①会話が困難な人の通報手段として有効であり、その効果的な運用について現在協議中である。

②軽度、中等度の難聴者の補聴器購入について、補装具費の支給制度を充実して対応するよう、全国市長会において国へ要望している。

③すこやかセンター、かななべ市民交流センターに整備しており、リーダーローズと総合体育館には今年度中に整備する予定である。今後も整備について検討していく。



土屋 知紀  
日本共産党  
(75分)

**エフピコRiMの今後は**

**問** 当館を取得以後、約11億円の税金を支出している。解体、売却を検討するべきでは。

**答** 建築後25年以上が経過し、躯体や設備の老朽化から施設の在り方の検討が必要である。再生手法に関する調査結果を踏まえ、福山駅前再生の取り組みと連動して



平松 正人  
誠友会  
(40分)

**高齢者福祉施策は**

**問** ①介護人材の確保策は。②改正出入国管理法に関わる外国人介護職員受け入れへの対応は。③認知症地域支援推進員は地域とどう連携するのか。

**答** ①就職面談会や介護職未経験者職業セミナーの開催、小・中・

機能の検討や費用対効果の比較等を行い、今年度中に方向性を出す。

**学校統廃合計画は**

**問** 内海町で(仮称)千年小中一貫教育校の住民説明会が開催され、多くの反対意見が出された。住民合意の得られない現計画の白紙撤回を求める。

**答** 引き続き、(仮称)千年小中一貫教育校の整備に向けて、保護者や地域の皆さまに対して教育委員会の考えを説明し、意見交換を行う中で取り組んでいく。

高等学校への出張授業等を行っている。また、備後圏域の市町や市外の介護職員養成機関と連携して採用機会の拡大を図るなど、多様な人材の確保に取り組んでいる。

②県と協力して事業者向けの受け入れセミナーを開催するとともに外国人雇用をめざす事業者への各種支援策の情報提供に努める。

③認知症の人を地域で支える体制づくりを進めるために、認知症の初期対応の大切さや、認知症初期集中支援チームの活動の周知、啓発を行うほか、認知症カフェの開設と運営の支援等を行っている。